

三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）の新体制への移行について

1 目的

三遠南信地域では地域住民をはじめ大学、経済界、行政などの圏域の発展を願う関係者が力を合わせ、県境を越えた連携により圏域を一体として、自立性が高い地域をつくるため、平成 20 年に「三遠南信地域連携ビジョン」を策定するとともに推進体制として三遠南信地域連携ビジョン推進会議（以下「SENA」）を設置しました。

現 SENA から構成団体がさらに主体性をもって事業を推進する新体制とすることで、これまでの取り組みを一層前進させ、三遠南信地域の一体的な発展を目指します。

2 移行時期と主な組織改編の内容

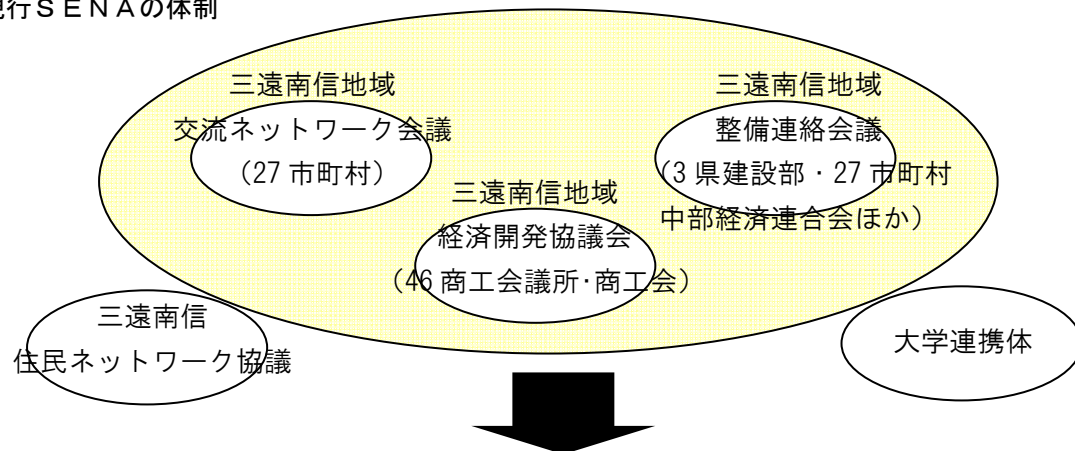
(1) 移行時期 平成 26 年 7 月

(2) 主な組織改編内容

- ・ 経済、行政ごとの組織単位参加から団体ごとに参加する方式となります。
- ・ 住民組織と大学をオブザーバーとして明確に位置づけ、更なる連携の強化を目指します。
- ・ 新規加入する市町村

南信地域は駒ヶ根市、飯島町、中川村、宮田村の 4 市町村が、遠州地域は掛川市、菊川市、御前崎市、牧之原市の 4 市、計 8 市町村が正規構成員として加入します。

現行 SENA の体制



新 SENA の体制

